



今年もよろしくお願い致します。新年早々の天災に、テレビやネットからしか情報を得ていないせいで、それでも、被災された方々の“今日”を考えると心が痛くなります。“普通の日常”が突然無くなってしまふ自然の怖さ、そして一月一日は“特別な日”、今晚の団らんをイメージして準備されていた家族も多かったはずで。何の力にもならないかもしれませんが、私達にできることは、被災された方々のことを、どこかで心に留めながら、「おはよう」「いってきます」「いただきます」「ごちそうさま」「ただいま」「おかえり」「おやすみ」といった“当たり前”の日常を大切に過ごしていくことなのかなと思います。“いつも”の尊さを噛み締めていきましょう！

—1月・2月の予定—

- 1月11日(木) ドクターNの医療相談(共通)
- 1月12日(金) OT(児童)
- 1月17日(水) ST(児童)
- 1月25日(木) 地域連携日(児童のみ支援はお休みです)
- 2月1日(木) OT(児童)
- 2月13日(火) 消防訓練(児童)※消防車が来ます
- 2月16日(金)・19日(月) ST(児童)
- 2月20日(火)・22日(木) 就学に関する勉強会(児童・訪問)
※年中さんの保護者対象です



＝お知らせ＝



《ドクターNの医療相談》(児童・放デイ・訪問支援共通)



今年度4回目の『ドクターNの医療相談』をR6年1月11日(木)14:00～に行います。医療相談は、埼玉医科大学総合医療センター小児科の 奈倉道明 先生が行います。

“ドクターの話を聞いてみたい”“診断ってどう考えればいいの?”“クスリの話が聞きたい”等、ちょっとした思いで構いません。今年度はこれが最終回になります。(ひと枠30分4組) 今回、空き枠があります。ご希望のある方はお申し出ください。

《来年度の児童・放デイ・訪問支援の利用について》【重要!】

*先月より、児童、放デイ、訪問支援共に来年度の利用の希望を伺っています。それを踏まえ、これから2月にかけて、個々に利用日の相談、調整をさせていただきます。

児童は、幼稚園・保育所や他事業所との関係、送迎の関係も踏まえてご相談させていただきます。放デイは、他事業所の利用予定、授業終了時間、送迎の関係、これまでの利用状況等を踏まえて、利用の相談、利用日の調整をさせていただきます。保育所等訪問支援は、4月からの利用希望、就学に伴う学童保育室への訪問先移行等ご相談させていただきます。

《地域連携日について》（児童・放デイ共通）



1月25日（木）は地域連携日となります。今回は、就学前の児童のみ支援をお休みにして、放デイは通常通りの支援となります。お間違えのないよう、よろしくお願いします。

大きな集団での生活と、あんずでの支援を連動させていくために、また、春からの生活を踏まえたお話等、有意義な時間にしていきたいと思います。訪問するお子さんには事前にお知らせしますので、よろしくお願いします。

《放デイに、高校生の部を開設します》（児童・放デイ・訪問支援共通）



*R6年4月より、放デイの金曜日に、【高校生の部】を以下の通り開設します。

中学生までの支援とは、また違った内容にしていく予定です。詳細はお問い合わせください。

《あんず放デイ 高校生の部》

- ・対象：①中学生まであんずの放デイを利用していた児童
②あんずへの登所、降所は自分で（送迎無）
③友達同士での話し合いを楽しめる子
- ・開設時間：毎週金曜日 17:30～19:30
- ・支援内容：①少し将来の生活を見据えた、人との関わりのマナーを学ぶ
②仲間同士で話しあい、活動のテーマや役割を決めて取り組み、達成する経験



《就学についての学習会について》（児童・訪問支援共通）



*以下の日程で、年中さんの保護者の皆さんを対象に、就学についての学習会を行います。今の学校の仕組みや就学に関する年長さんの一年の流れ、就学やその後の生活について考えていくポイントについて、わかりやすくお話していきます。訪問支援のみを利用しているご家庭も対象です。

詳細は後日お伝えしますが、お気軽にお問い合わせください。

【学習会予定日：2月20日（火）・22日（木） 10:30～11:45（登園時間中）】

《「もっと、何か…」と心配になってきたら》（児童・放デイ・訪問支援共通）

「今の過ごし方でいいとは思っているけれど…」「あの子、他にも通っているみたいで…」
「もう少し何かしたほうがいいのか…」「4月からのことが心配で…」など、いろいろな情報がある中で、心配になることもあるかと思います。

あんずは児童発達支援センターですので、様々な情報が集まってきます。調べることができます。今の過ごし方の味いを見つめ直しながら、プラスしたいことは何？ 次の一手は今必要なの？ 等、煽られることなく一緒に考えていきましょう。

“ちょっと相談してみたいな…”と思ったら、お気軽に声をかけてください。

利用日以外に相談時間を設けることもできます。『動く前に話す』これがキーワードです！



児童の支援あれこれ



朝の会で繰り返してきた、手先を使った活動。最近のブームは、“ひも通し”です。「指先でつまんで、ひもを穴に通す。出てきたひもを持って引っ張る」、簡単なようですが、どこを持ってばよいか考えたり、小さな穴をよく見てねらって通したり、穴から出てきたひもを持ち替えて引っ張ったりと、いろいろな作業が必要で、なかなかむずかしいです。

朝の会では、電車の形のものや、木のビーズ、長いストローなど、いろいろな形に挑戦してきました。最近では、“ひも通し”が出てくると、「あ～、これこれ」と、余裕の表情の子ども達です。12月には、そんな大好きな“ひも通し”を活かして、お母さんにプレスレットのプレゼントを作りました！



カラフルなビーズやストローを一生懸命通していく子ども達、

素敵なプレゼントができましたね！！

放デイのひとり言



12月は、久しぶりのクッキングがあり、ホットケーキを作りました。

小学生は、ポイントを絞っての参加。「あれ、まだカップにこんなに残っているよ」「あ～本当だ！ もったいない！」とやりとりをしたり、「今度は、ひっくり返すのをやってみようよ」「え～、緊張するなあ。こうだとやりにくいから…こうしよう！」と自分で考える姿もみられました。そして、お皿の上に、できあがったホットケーキを乗せたときの、ホッとした表情も、とてもかわいかったです。トッピングの後は、自分で作ったホットケーキと一緒に記念撮影！ 食べるときは、とても満足そうでした。

中学生は、自分で計量カップからトッピングまで行いました。ホイップがかわいいハート形になっていたり、小学生が三角巾をつけるのに困っているのをサッと手助けをしたと、頼れる先輩の姿もありました。



ところで、最後のエプロン、三角巾は自分でたためていましたか？ どんな場面でも、いつも通りできることは素敵なことです。

今回のクッキングでは、やけどもなく、安全に楽しく作ることができました。エプロン、三角巾、マスクの準備もありがとうございました。

寒い時期ですが、体調に気を付けて、また元気に過ごしましょう。



☆お 礼☆

12月は、パズル、本、ミニカー、タオル、毛糸、画用紙、ビニール袋と、お願いしていたものも含め、たくさんの品物をいただきました。

早速、支援に活用させていただいています。

お心遣いありがとうございました。



保育所等訪問支援ある日あるとき

12月、学童保育室への訪問は、秋の行事を終え、自分自身のことや友達との関係共に、安定した姿が多かった印象があります。学校にはない縦の繋がりがあり、家庭とはちがうコミュニティの中で、得意なことに取り組める時間があり、それを共にする仲間がいて、人との関わりや生活面、学習面で少し苦手なところがある子ども達にとって、貴重な時間だなと思える場面が、今月もいくつもありました。先生方と、そんな育ちの軌跡を確かめることもできました。



幼稚園保育所では、2学期最後の行事に向けての練習や、行事を終えた後ののんびりモードの年末の姿を見せていただきました。運動会とはちがい、楽器の演奏や歌の練習、台詞を覚えたり演じたり、慣れない衣装を着たり、まるで小さな芸能人でしたが、先生方のマジックで、みんなその気になって素晴らしかったです。プレッシャーを越えると人は大きくなるって、どこかのアスリートが言っていたが、確かにひとまわり大きくなったようでした。

年末のお忙しい中、お時間をいただき、ありがとうございました。

あんず書店



『てぶくろ』

作：いもとようこ



雪の日、うさぎの姉妹の帰り道。
あまりの寒さにお姉ちゃんに「てぶくろかして」という妹。
片方しか貸してもらえず怒りますが、お姉ちゃんと手をつなぐと
てぶくろをしているのにあったかい♡

おばあちゃんと、たぬきさんと、きつねさんと、みんなで手をつないだら…？ 心も体も、ぽっかぽかになる一冊です。(奥富)



ハプニングはきついですが、
いいんですよね
そこから学んでいけば。